

大学連携事業 活動報告シート

事業名	男女共同参画情報誌作成事業	※○を付けてください。 新規・ 既存
分野	※ 該当する分野に○を付けてください。 ①ごみ・環境 ②安心・安全 ③健康・福祉・長寿 ④子育て・教育 ⑤文化・スポーツ ⑥交流・コミュニティ ⑦都市整備	
期間	令和3年11月から令和4年3月	
参加人数	3人	
連携大学 教授・研究室 等	愛知淑徳大学	
大学窓口	コミュニティ・コラボレーションセンター ジェンダー・女性学研究所	
市担当課	たつせがある課	
事業内容	夢と希望をもって生き生きと暮らせる男女共同参画社会の実現をめざし、男女共同参画情報紙づくりを協働で行った。 「ジェンダー」というキーワードをもとに性別と社会的な役割について、日本と外国の違い等について、長久手市国際交流協会が行っている日本語教室の生徒さんに大学生がインタビューを行い、紙面を作成しました。 加えて令和3年度は、中学生向け情報誌についても、大学生が市内の中学生に制服が変わることをテーマにインタビューを行い、紙面を作成した。	



長久手市男女共同参画情報誌 (中学生向け)

自分らしく Vol. 11

長久手市では、令和4年度から全ての中学校でブレザーの制服が導入されます。令和3年度には3タイプの制服候補から、生徒が投票して新しい制服を決めました。新しい制服では、女子も男子もズボンタイプを選択することができます。
この制服の変化を機会に中学生の皆さんにどのようなジェンダー意識をもっているのか、ステレオタイプ課の学生が話を聞きました！

「ステレオタイプ課」とは？

「ステレオタイプ課」は、愛知淑徳大学ジェンダー・女性学研究所の学生運営委員会です。若者にジェンダーについてより関心を持って欲しいという思いのもと発足しました。名前は、「典型的(ステレオ)な考え方を取り除こう(リムーブ)」という意味が込められています。
「誰もがありのままに自由に生かされる世界」を目指し、今後もジェンダーについて若者自前で発信を続けていきます。研究員では、毎週一席ニュースレターを発行しています。長久手市のいっつかの顔役でも手に入れることができます。是非ご覧になってください！

作成した情報誌 (にじいろ)

作成した情報誌 (自分らしく)